

令和4年度供給・献血実績等について



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

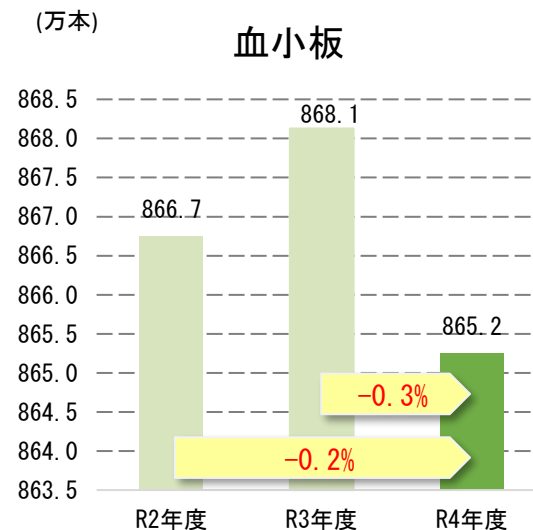
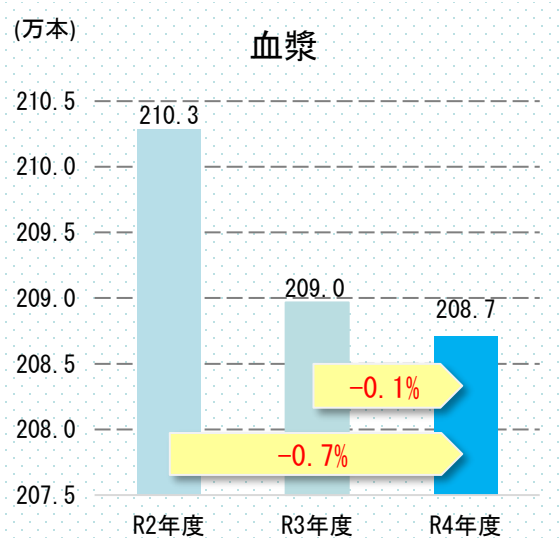
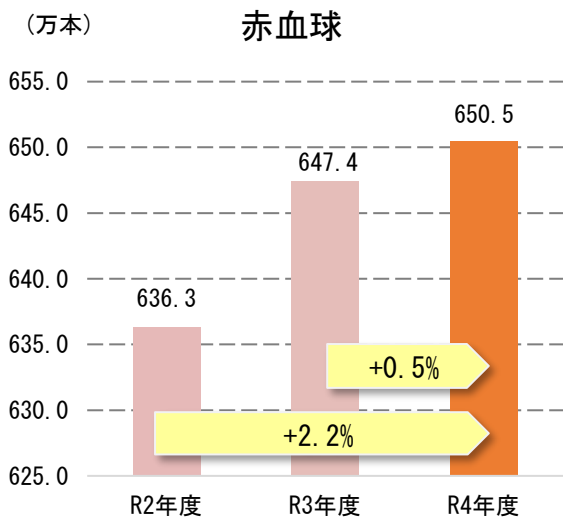
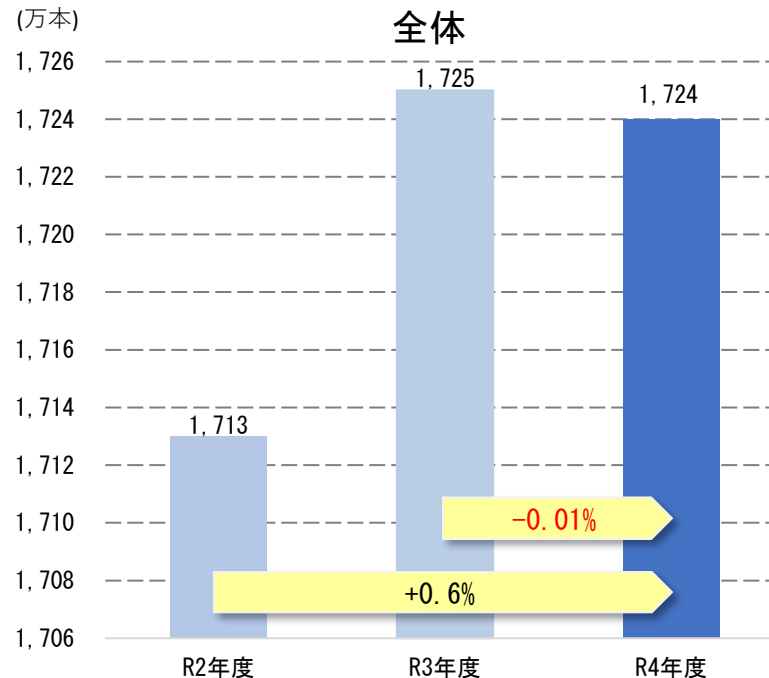
令和5年7月12日（水）
薬事・食品衛生審議会
血液事業部会献血推進調査会

- 1 供給実績
- 2 献血実績
- 3 献血血液確保に係る取組について
- 4 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について
- 5 まとめ

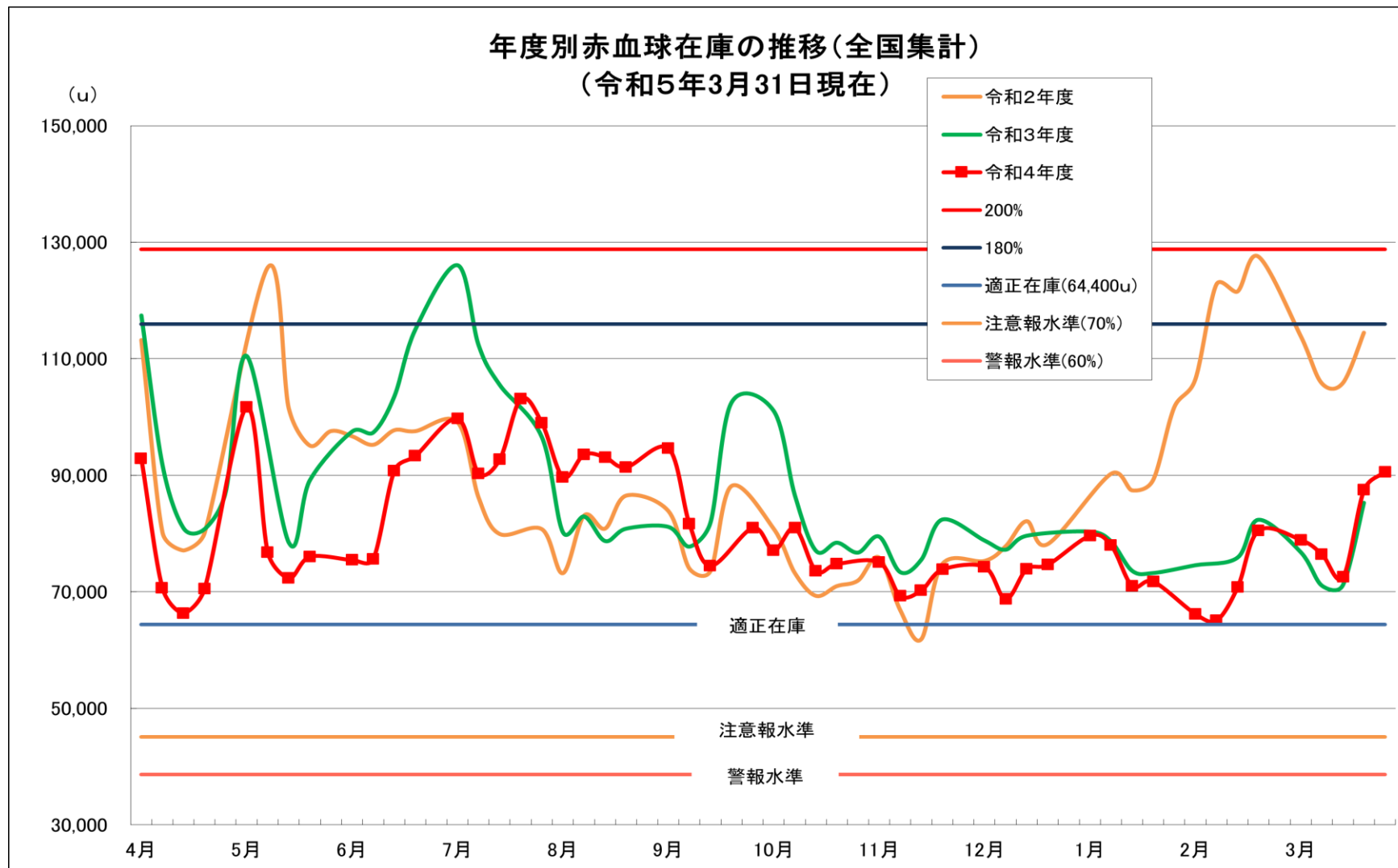
1 供給実績

- 全体は令和3年度実績に対し、**0.01%減**の約1,724万本
- 赤血球は**0.5%増**の約650.5万本
- 血漿は**0.1%減**の約208.7万本
- 血小板は**0.3%減**の約865.2万本

※製剤本数は200mL献血由来を1本とした換算数



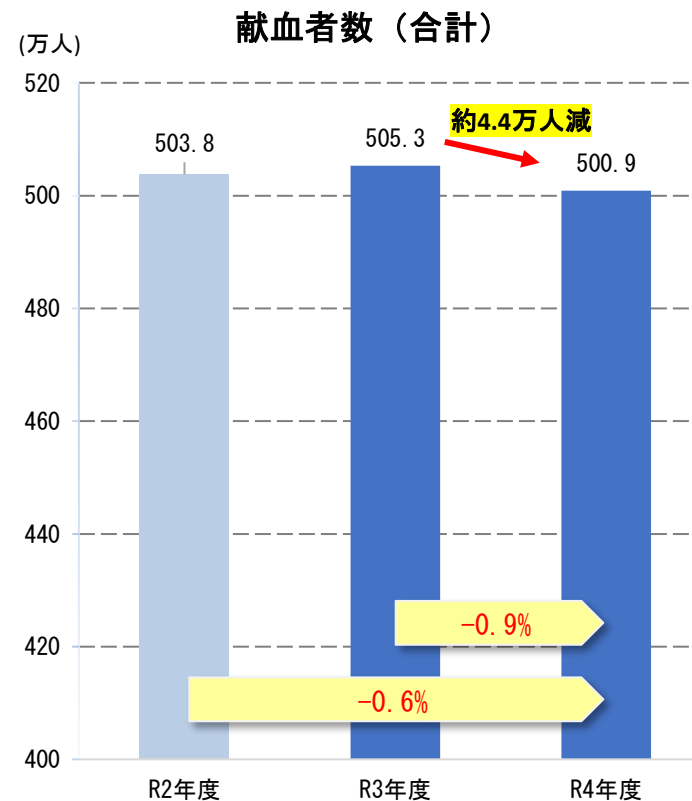
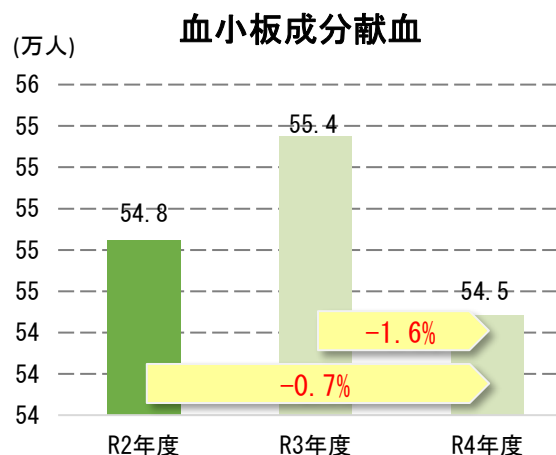
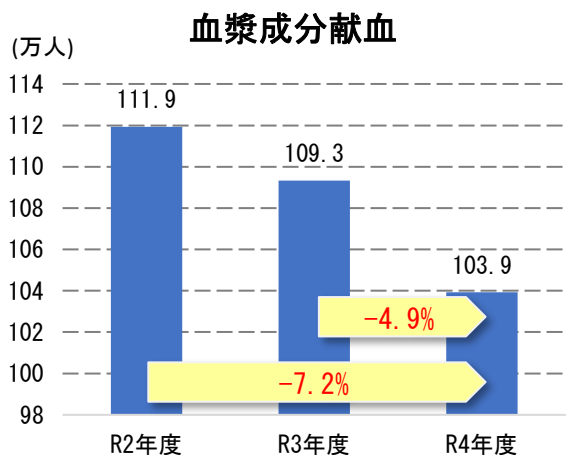
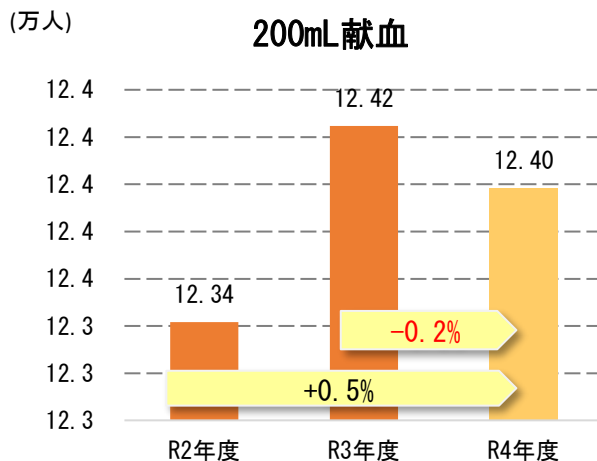
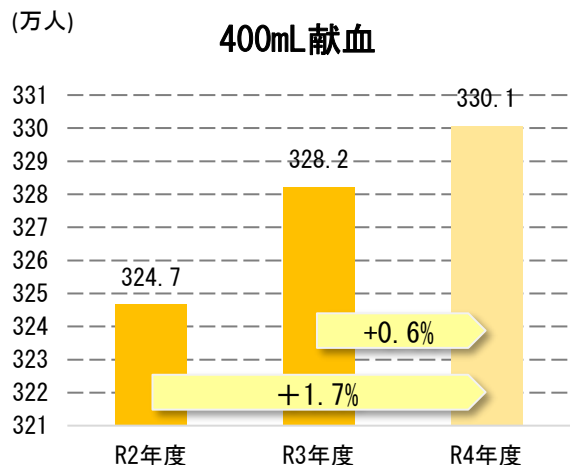
赤血球製剤の在庫推移



年間を通じて安定供給が確実にできている

2 献血実績

総献血者数は、令和3年度比で44,457人減（0.9%減）の約500万9千人

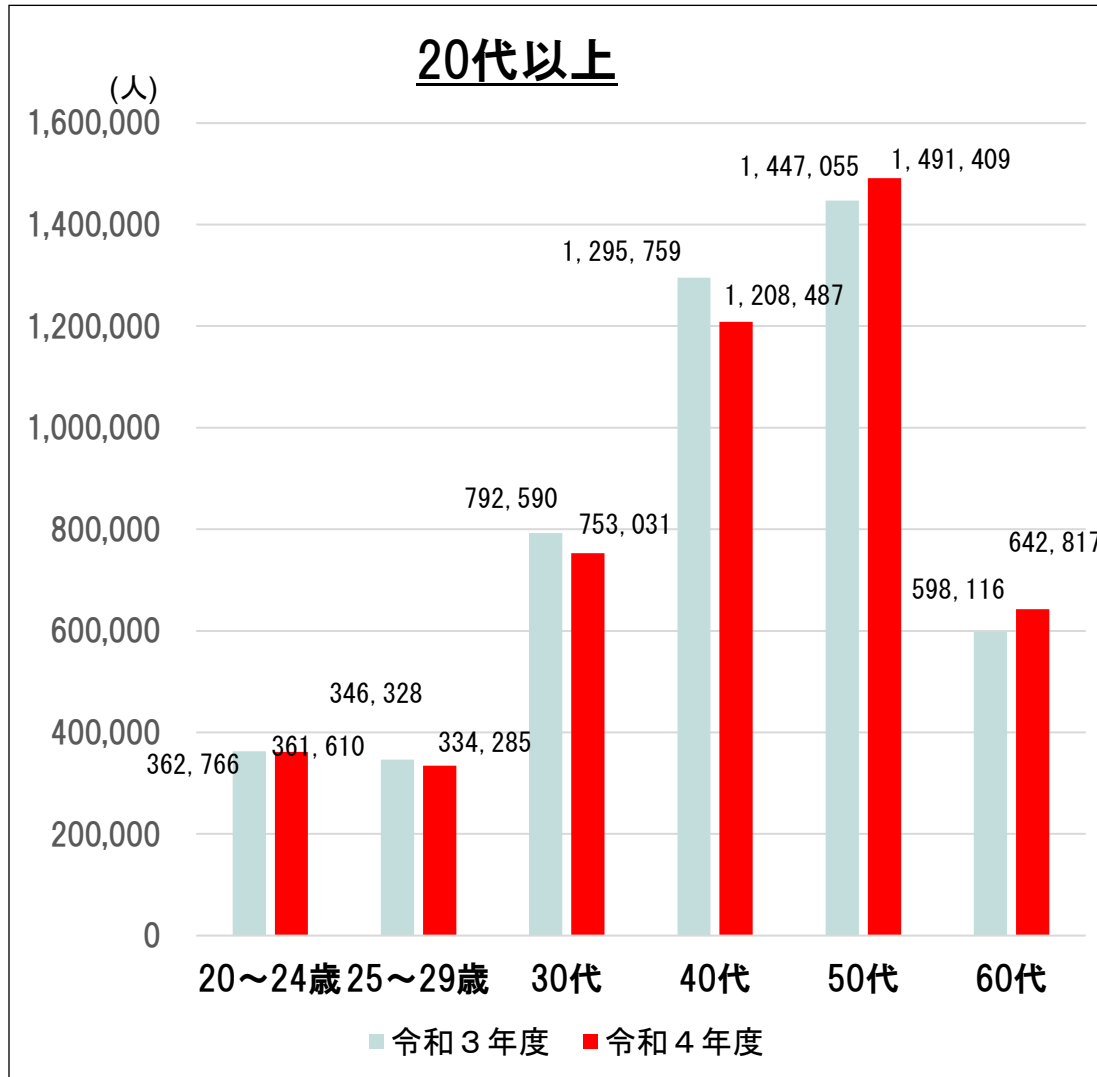
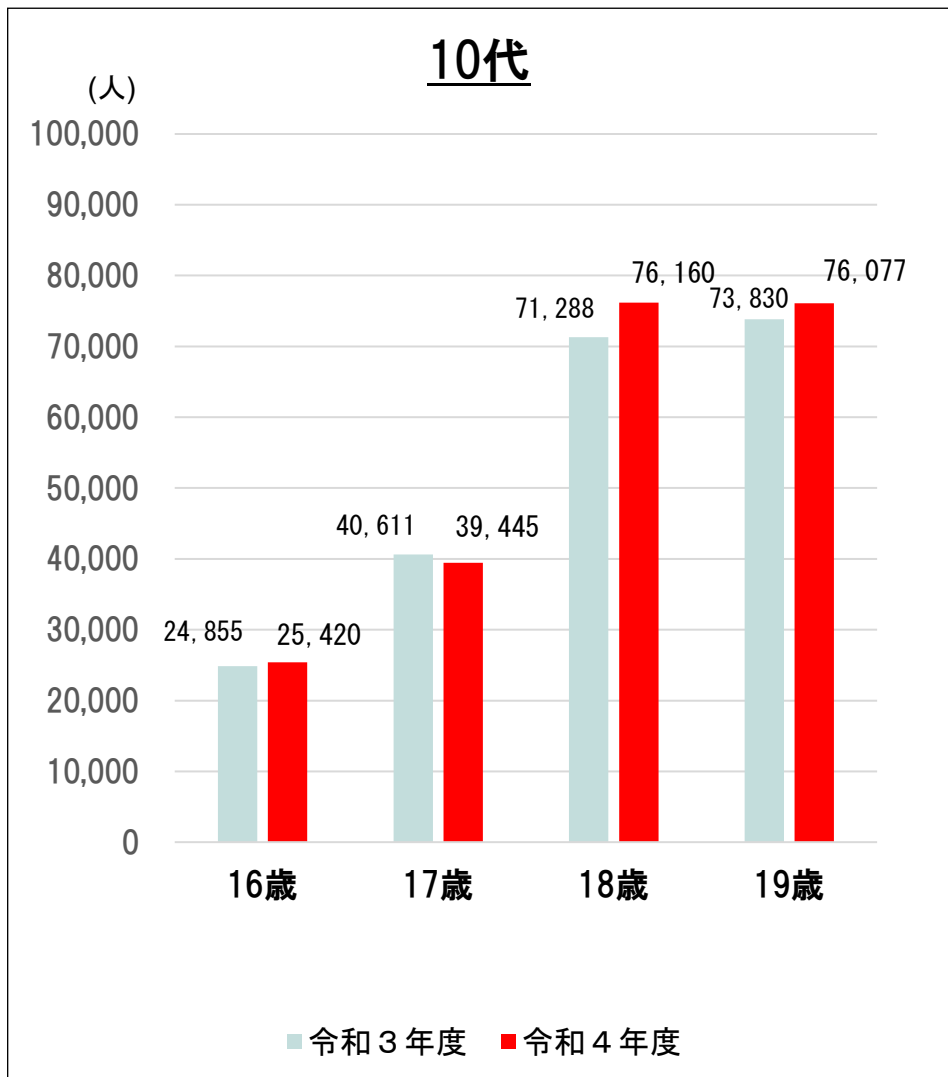


献血推進計画における確保目標量に対する実績

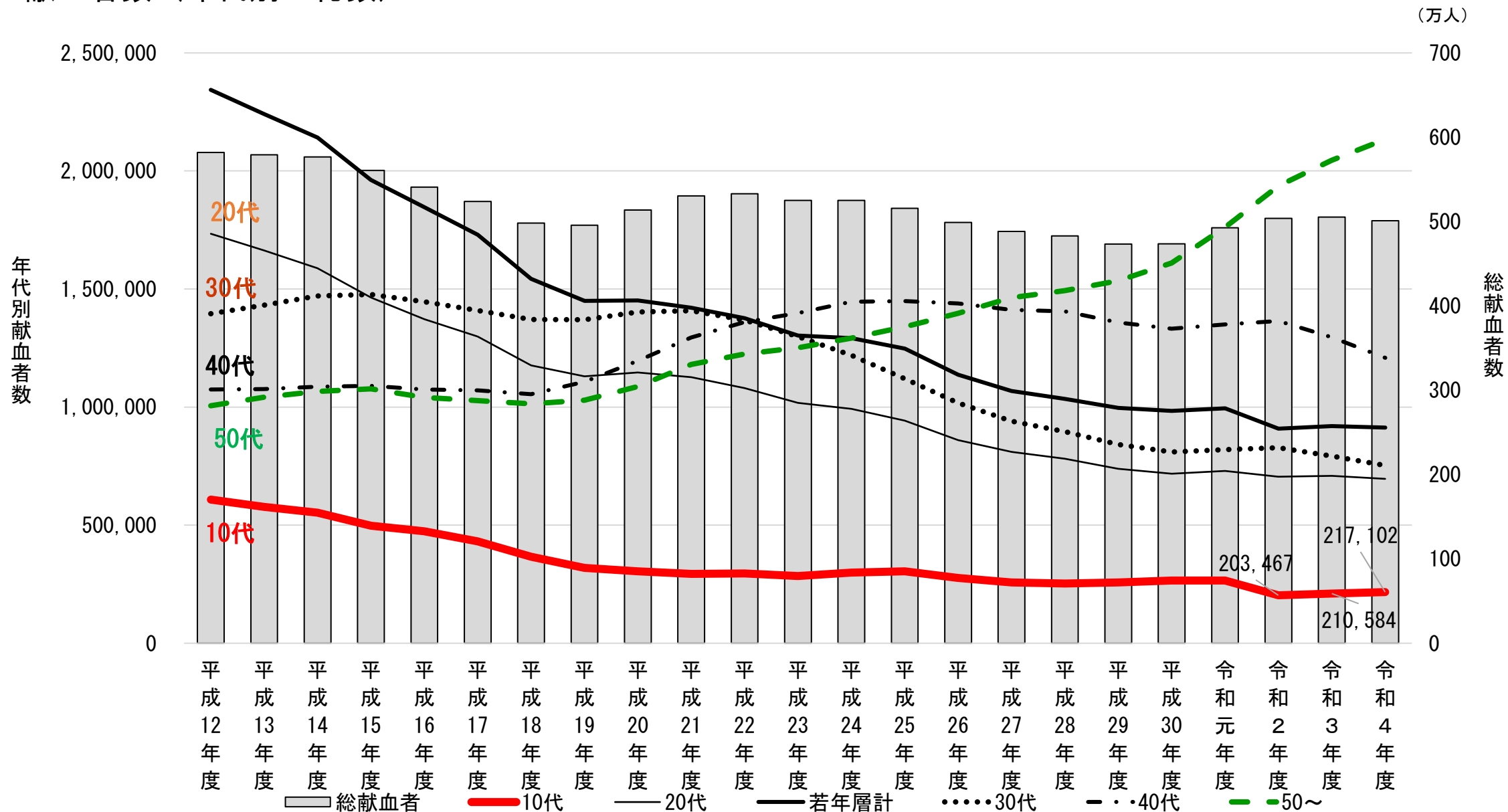
種別	目標量	採血量（実績）
全血採血	133万リットル	135万リットル
血漿成分採血	62万リットル	58万リットル
血小板成分採血	31万リットル	31万リットル

年代別献血状況（対前年度）

10代の献血者は、対前年度で6,518人増（3.1%）であった。

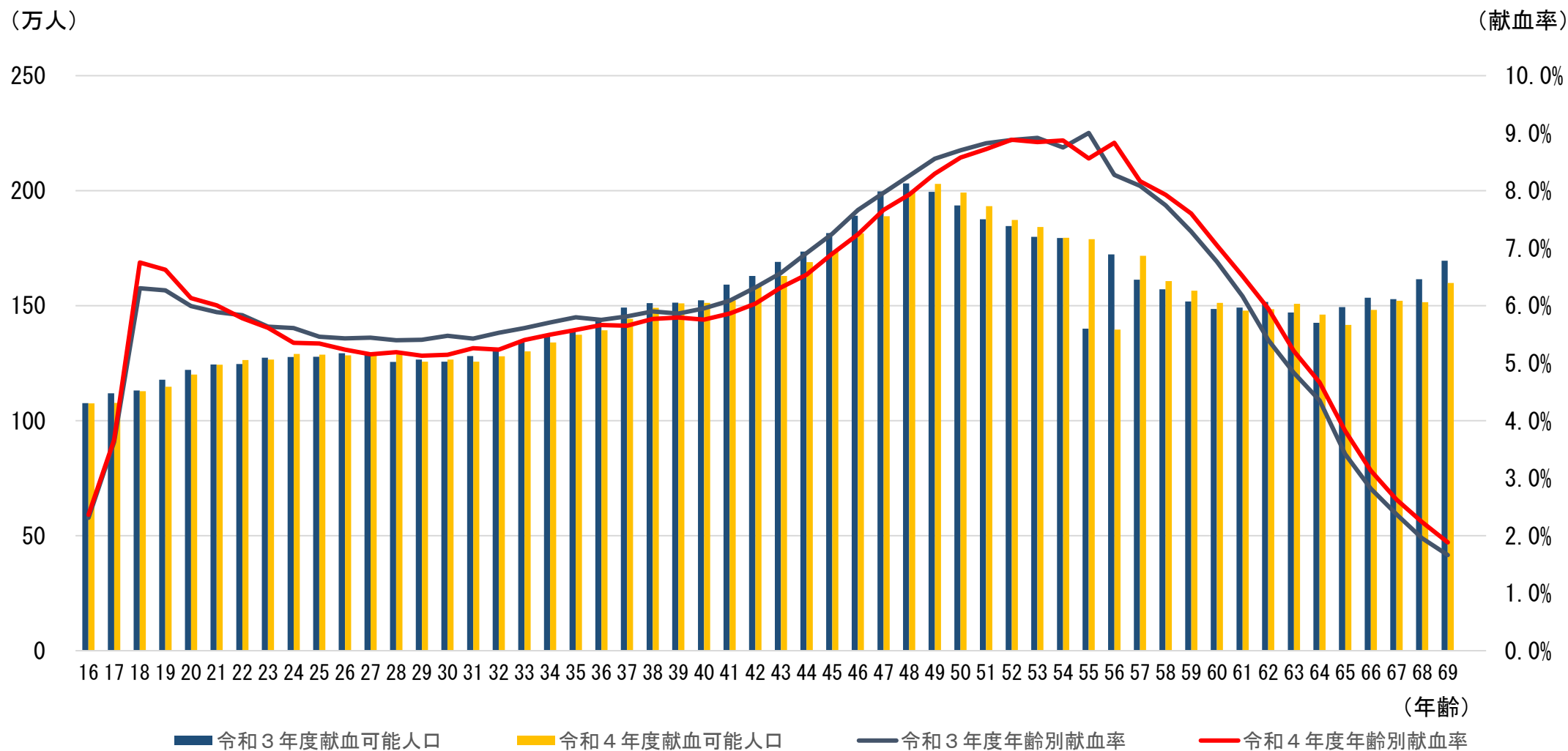


延べ献血者数（年代別・総数）



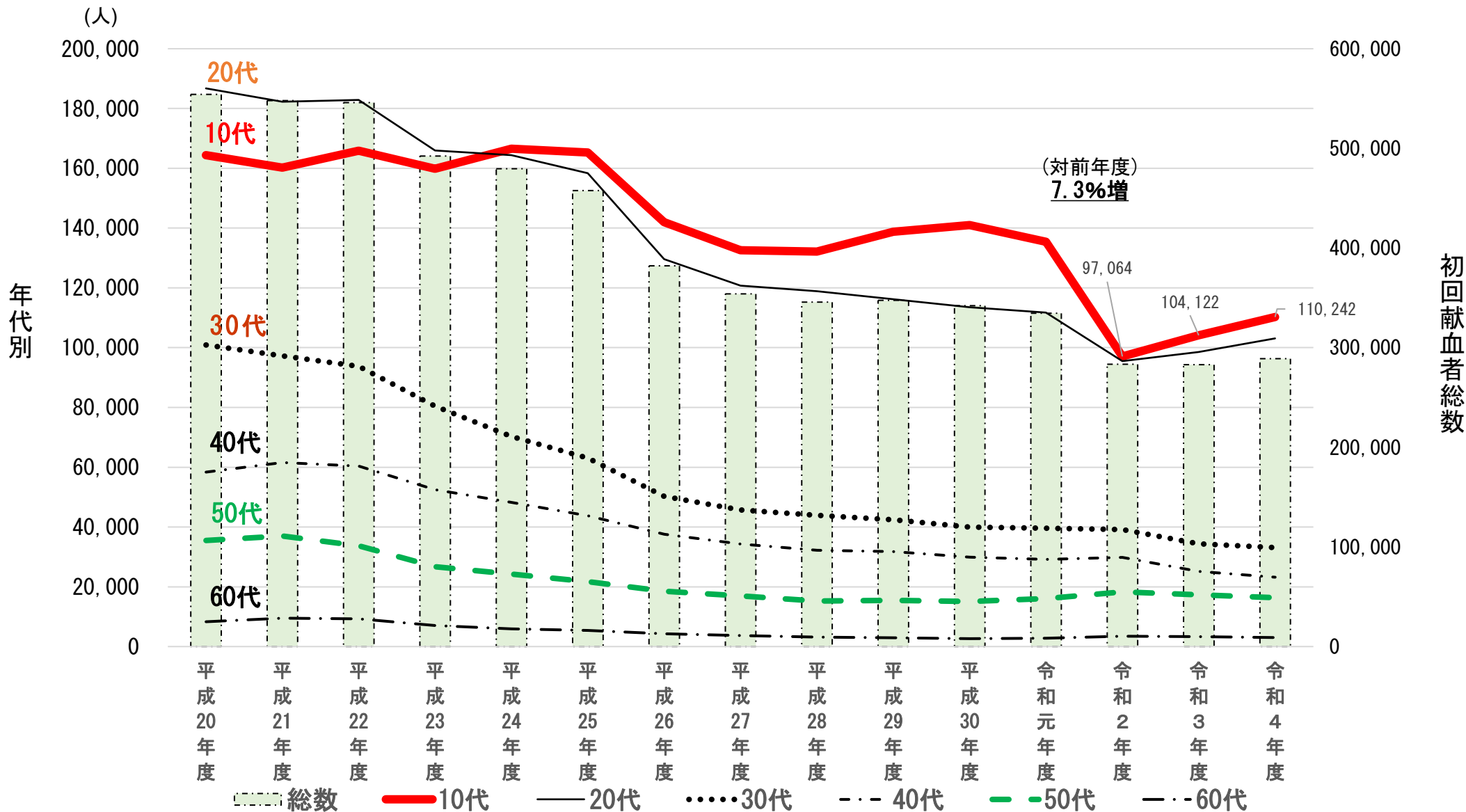
年齢別献血可能人口と献血率

年齢別献血率は、17歳から21歳で増加した。22歳以上の傾向はほぼ令和3年度と同じである。



初回献血者（年代別、総数）

10代の初回献血者は、対前年度6,120人増（5.9%）であった。



都道府県別10代献血者数

年代	10代				
	16歳～19歳				
都道府県	① 計画数	② 献血者数	③ 献血者数 (R3年度)	④ 達成率	⑤ 前年度比
北海道	11,000	12,911	12,090	117.4%	106.8%
北海道ブロック	11,000	12,911	12,090	117.4%	106.8%
青森県	3,000	2,842	2,786	94.7%	102.0%
岩手県	2,301	1,994	2,137	86.7%	93.3%
宮城県	5,370	4,280	4,518	79.7%	94.7%
秋田県	1,820	1,460	1,745	80.2%	83.7%
山形県	2,300	2,204	2,225	95.8%	99.1%
福島県	3,570	2,798	2,984	78.4%	93.8%
東北ブロック	18,361	15,578	16,395	84.8%	95.0%
茨城県	6,512	6,419	5,839	98.6%	109.9%
栃木県	8,575	8,473	9,846	98.8%	86.1%
群馬県	5,680	5,580	5,851	98.2%	95.4%
埼玉県	13,662	10,660	10,376	78.0%	102.7%
千葉県	12,422	10,190	9,239	82.0%	110.3%
東京都	28,446	24,493	21,481	86.1%	114.0%
神奈川県	15,141	12,740	12,295	84.1%	103.6%
新潟県	5,052	3,801	3,726	75.2%	102.0%
山梨県	3,335	2,848	2,962	85.4%	96.2%
長野県	2,807	2,545	2,870	90.7%	88.7%
関東甲信越ブロック	101,632	87,749	84,485	86.3%	103.9%
富山県	2,336	1,721	1,661	73.7%	103.6%
石川県	2,650	2,077	1,937	78.4%	107.2%
福井県	1,458	938	935	64.3%	100.3%
岐阜県	4,094	2,771	2,764	67.7%	100.3%
静岡県	8,355	6,081	6,121	72.8%	99.3%
愛知県	16,576	13,985	12,059	84.4%	116.0%
三重県	2,756	1,776	1,839	64.4%	96.6%
東海北陸ブロック	38,225	29,349	27,316	76.8%	107.4%

年代	10代				
	16歳～19歳				
都道府県	① 計画数	② 献血者数	③ 献血者数 (R3年度)	④ 達成率	⑤ 前年度比
滋賀県	2,767	2,381	2,275	86.0%	104.7%
京都府	5,325	4,246	3,937	79.7%	107.8%
大阪府	18,651	14,238	14,665	76.3%	97.1%
兵庫県	11,705	7,735	7,390	66.1%	104.7%
奈良県	2,124	1,700	1,664	80.0%	102.2%
和歌山県	2,425	1,976	1,950	81.5%	101.3%
近畿ブロック	42,997	32,276	31,881	75.1%	101.2%
鳥取県	985	627	629	63.7%	99.7%
島根県	991	463	502	46.7%	92.2%
岡山県	4,322	2,592	2,108	60.0%	123.0%
広島県	6,492	4,936	4,774	76.0%	103.4%
山口県	2,255	1,975	1,989	87.6%	99.3%
徳島県	1,073	635	667	59.2%	95.2%
香川県	2,009	1,454	1,380	72.4%	105.4%
愛媛県	3,154	2,109	2,381	66.9%	88.6%
高知県	1,376	942	1,018	68.5%	92.5%
中四国ブロック	22,657	15,733	15,448	69.4%	101.8%
福岡県	12,930	10,025	9,381	77.5%	106.9%
佐賀県	1,781	1,063	1,244	59.7%	85.5%
長崎県	2,716	1,782	1,996	65.6%	89.3%
熊本県	4,200	3,461	3,676	82.4%	94.2%
大分県	2,288	1,107	1,090	48.4%	101.6%
宮崎県	2,377	1,354	1,256	57.0%	107.8%
鹿児島県	3,281	1,958	1,884	59.7%	103.9%
沖縄県	3,591	2,756	2,442	76.7%	112.9%
九州ブロック	33,164	23,506	22,969	70.9%	102.3%
合計	268,036	217,102	210,584	81.0%	103.1%
差異 (R4-R3)	+6,518				

都道府県別20代献血者数

年代	20代				
	20～29歳				
都道府県	① 計画数	② 献血者数	③ 献血者数 (R3年度)	④ 達成率	⑤ 前年度比
北海道	37,400	35,650	35,586	95.3%	100.2%
北海道ブロック	37,400	35,650	35,586	95.3%	100.2%
青森県	7,584	6,401	6,593	84.4%	97.1%
岩手県	7,544	6,053	6,267	80.2%	96.6%
宮城県	17,282	14,023	14,907	81.1%	94.1%
秋田県	5,172	5,191	5,737	100.4%	90.5%
山形県	6,619	5,573	5,777	84.2%	96.5%
福島県	12,781	8,806	9,330	68.9%	94.4%
東北ブロック	56,982	46,047	48,611	80.8%	94.7%
茨城県	14,340	12,388	13,511	86.4%	91.7%
栃木県	11,760	11,998	12,598	102.0%	95.2%
群馬県	12,460	10,727	11,127	86.1%	96.4%
埼玉県	34,710	30,203	31,644	87.0%	95.4%
千葉県	36,110	32,511	32,408	90.0%	100.3%
東京都	123,220	101,793	100,955	82.6%	100.8%
神奈川県	45,210	44,974	44,785	99.5%	100.4%
新潟県	15,980	12,439	12,885	77.8%	96.5%
山梨県	5,040	4,712	5,177	93.5%	91.0%
長野県	11,230	9,290	9,967	82.7%	93.2%
関東甲信越ブロック	310,060	271,035	275,057	87.4%	98.5%
富山県	5,991	5,379	5,729	89.8%	93.9%
石川県	6,503	6,138	6,054	94.4%	101.4%
福井県	4,298	3,269	3,454	76.1%	94.6%
岐阜県	9,329	7,260	7,643	77.8%	95.0%
静岡県	17,632	15,600	16,115	88.5%	96.8%
愛知県	48,853	46,231	44,518	94.6%	103.8%
三重県	7,187	7,317	7,511	101.8%	97.4%
東海北陸ブロック	99,793	91,194	91,024	91.4%	100.2%

年代	20代				
	20～29歳				
都道府県	① 計画数	② 献血者数	③ 献血者数 (R3年度)	④ 達成率	⑤ 前年度比
滋賀県	7,160	6,778	6,501	94.7%	104.3%
京都府	17,500	17,012	17,220	97.2%	98.8%
大阪府	65,500	58,315	61,273	89.0%	95.2%
兵庫県	32,518	27,609	28,414	84.9%	97.2%
奈良県	6,940	6,056	5,796	87.3%	104.5%
和歌山県	5,100	5,157	5,137	101.1%	100.4%
近畿ブロック	134,718	120,927	124,341	89.8%	97.3%
鳥取県	3,550	3,024	2,805	85.2%	107.8%
島根県	2,931	2,436	2,554	83.1%	95.4%
岡山県	12,032	10,302	10,290	85.6%	100.1%
広島県	21,440	15,350	16,747	71.6%	91.7%
山口県	5,956	6,078	5,985	102.0%	101.6%
徳島県	4,267	2,955	3,172	69.3%	93.2%
香川県	5,121	4,380	4,531	85.5%	96.7%
愛媛県	9,615	8,138	8,179	84.6%	99.5%
高知県	4,522	4,006	4,118	88.6%	97.3%
中四国ブロック	69,434	56,669	58,381	81.6%	97.1%
福岡県	35,128	30,294	29,580	86.2%	102.4%
佐賀県	4,900	3,939	4,253	80.4%	92.6%
長崎県	8,376	6,620	6,815	79.0%	97.1%
熊本県	10,200	8,816	9,358	86.4%	94.2%
大分県	6,489	5,122	5,666	78.9%	90.4%
宮崎県	5,964	4,886	4,993	81.9%	97.9%
鹿児島県	9,826	7,791	8,167	79.3%	95.4%
沖縄県	8,460	6,905	7,262	81.6%	95.1%
九州ブロック	89,343	74,373	76,094	83.2%	97.7%
合計	797,730	695,895	709,094	87.2%	98.1%
差異 (R4-R3)			-13,199		

都道府県別30代献血者数

年代	30代				
	30～39歳				
都道府県	① 計画数	② 献血者数	③ 献血者数 (R3年度)	④ 達成率	⑤ 前年度比
北海道	40,000	36,557	38,027	91.4%	96.1%
北海道ブロック	40,000	36,557	38,027	91.4%	96.1%
青森県	8,719	7,385	7,466	84.7%	98.9%
岩手県	8,593	6,605	7,193	76.9%	91.8%
宮城県	17,726	14,667	15,434	82.7%	95.0%
秋田県	7,291	6,294	7,022	86.3%	89.6%
山形県	7,650	6,950	7,346	90.8%	94.6%
福島県	13,910	11,964	11,979	86.0%	99.9%
東北ブロック	63,889	53,865	56,440	84.3%	95.4%
茨城県	17,550	14,628	15,589	83.4%	93.8%
栃木県	15,440	14,672	15,594	95.0%	94.1%
群馬県	16,170	12,695	14,038	78.5%	90.4%
埼玉県	40,730	33,893	35,820	83.2%	94.6%
千葉県	40,480	33,630	34,902	83.1%	96.4%
東京都	118,380	97,359	102,981	82.2%	94.5%
神奈川県	54,450	47,068	47,997	86.4%	98.1%
新潟県	17,270	14,053	14,992	81.4%	93.7%
山梨県	5,710	4,993	5,513	87.4%	90.6%
長野県	13,900	10,709	11,859	77.0%	90.3%
関東甲信越ブロック	340,080	283,700	299,285	83.4%	94.8%
富山県	7,247	5,560	6,016	76.7%	92.4%
石川県	7,699	6,281	6,806	81.6%	92.3%
福井県	5,328	4,174	4,433	78.3%	94.2%
岐阜県	12,202	8,919	9,678	73.1%	92.2%
静岡県	25,097	19,624	21,261	78.2%	92.3%
愛知県	54,179	44,300	45,971	81.8%	96.4%
三重県	10,285	9,796	9,968	95.2%	98.3%
東海北陸ブロック	122,037	98,654	104,133	80.8%	94.7%

年代	30代				
	30～39歳				
都道府県	① 計画数	② 献血者数	③ 献血者数 (R3年度)	④ 達成率	⑤ 前年度比
北海道	40,000	36,557	38,027	91.4%	96.1%
京都府	16,100	15,935	16,405	99.0%	97.1%
大阪府	66,300	55,957	59,319	84.4%	94.3%
兵庫県	37,715	30,720	31,896	81.5%	96.3%
奈良県	8,260	6,854	7,137	83.0%	96.0%
和歌山県	6,800	5,954	6,450	87.6%	92.3%
近畿ブロック	144,735	123,010	128,883	85.0%	95.4%
鳥取県	4,850	3,879	3,760	80.0%	103.2%
島根県	3,844	3,144	3,496	81.8%	89.9%
岡山県	13,908	11,869	12,521	85.3%	94.8%
広島県	23,377	16,474	18,160	70.5%	90.7%
山口県	7,830	7,184	7,349	91.7%	97.8%
徳島県	5,732	4,314	4,655	75.3%	92.7%
香川県	7,066	5,323	5,601	75.3%	95.0%
愛媛県	11,010	7,796	8,048	70.8%	96.9%
高知県	5,452	4,773	4,813	87.5%	99.2%
中四国ブロック	83,069	64,756	68,403	78.0%	94.7%
福岡県	40,946	33,449	34,258	81.7%	97.6%
佐賀県	6,070	5,196	5,643	85.6%	92.1%
長崎県	10,907	8,980	9,351	82.3%	96.0%
熊本県	13,200	10,833	11,752	82.1%	92.2%
大分県	8,951	6,890	7,696	77.0%	89.5%
宮崎県	7,488	6,385	6,499	85.3%	98.2%
鹿児島県	12,091	10,502	11,331	86.9%	92.7%
沖縄県	13,100	10,254	10,889	78.3%	94.2%
九州ブロック	112,753	92,489	97,419	82.0%	94.9%
合計	906,563	753,031	792,590	83.1%	95.0%
差異(R4-R3)			-39,559		

3 献血血液確保に係る取組について

(1) 献血推進プロジェクト

令和4年9月から
献血推進プロジェクト「めぐる献血」を展開

新規プロジェクトのメインターゲット 【10～30代の若年層世代】

- ①: 10代及び20代前半の初回献血者の増加
- ②: ①で獲得した献血者について2回目以降の再来促進
- ③: 20代・30代の献血経験者の再来促進

いのちを繋ぐ、感謝をつなぐ。

めぐる献血 PROJECT

広報展開等

- ・ポスター、チラシの製作
- ・テレビCMの制作（15秒×3本）
- ・WEB CMの制作（テレビCMと同内容）
- ・ラジオCMの制作（20秒）
- ・記念品（クリアファイル）の製作
- ・公式WEBサイトの設置
- ・公式Twitterの運用

YouTube・TikTokなどSNSを活用した広報、オンラインセミナーの実施

Twitter漫画家コラボキャンペーン

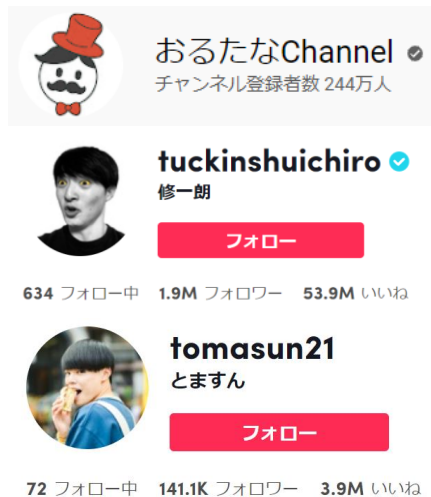


私にとって深呼吸は幸せのかたちです
おつじ
20歳のとき重症感染症で診断された女性のエピソードです。闘病中は呼吸のしづらさを感じ、とても苦しかったそうです。そんなときに献血からつくられた血小板がプロリン製剤を使った治療を受けました。今では回復し、呼吸のありがたさを楽しみ感じている姿を描きました。

救われた私
羊の目。
脚麻痺の薬で手術をすることになった女性。手術は成功したものの、術後に重症の貧血になり、輸血を受けました。思わず「生き返ったんだ」と感じたときの明るく希望を感じてもらえる作品になっています。

あなたの血液がどこかで誰かの助けになる
アーノルズはせがわ
息子さんが病気になった時のお母さんのエピソードを基盤にしました。初めて聞く名前の病気と治療に戸惑いや恐怖の気持ちでいっぱいの中、献血のおかげで一命を取り留めた息子さん。血液を分けてくださった方への感謝の気持ちを忘れずに、また自分も誰かの助けになりたいという気持ちを描いています。

インフルエンサータイアップ



おるたなChannel ●
チャンネル登録者数 244万人

tuckinshuichiro ✓
修一郎
フォロー
634 フォロー中 1.9M フォロワー 53.9M いいね

tomasun21
とますん
フォロー
72 フォロー中 141.1K フォロワー 3.9M いいね

水谷隼さんによる輸血経験者との対談動画



輸血経験者 再現アニメーション



笠井信輔さんによる献血セミナー



実施回数： 12回
参加人数： 2240人

めぐる献血 ラブラッドアプリ推進広報展開等

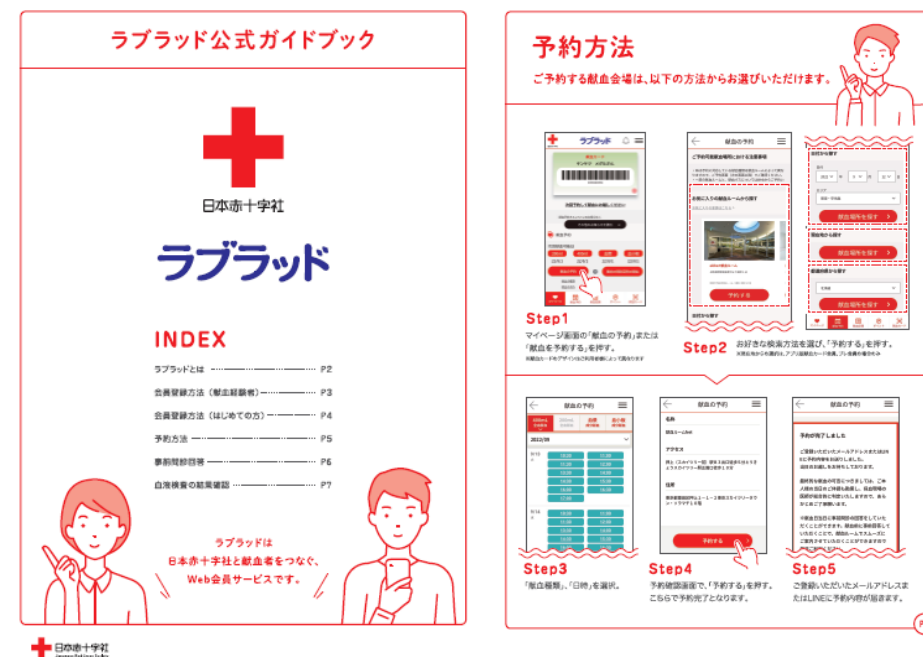
CM《アプリはじまる篇》



ティザーポスター



ガイドブック



オリジナルパッケージプリッツ



めぐる献血 ラブラッドアプリ予約推進施策

※キャンペーンはすでに終了しています

「進撃の巨人」コラボ
オリジナルクリアファイル 限定LINEスタンプ



ラブラッド推進施策

「すみっこぐらし」コラボ
オリジナルぬりえ冊子 & フレークシール



(2) 献血Web会員サービス「ラブラッド」の展開

「ラブラッド」をスマートフォンアプリの導入



(各種機能)

【献血カード機能】

バーコードを受付で提示し、受付画面で献血者コードの読み込みを行う。

【お知らせ】

日赤からの各種お知らせを表示する。

【献血可能日表示】

献血種別ごとの次回献血可能日が表示される。

【予約機能】

各会場の予約登録を行う。

【事前問診回答機能】

献血者が問診について回答を行う。

【ラブラッドな声】

献血者／受血者のインタビュー記事を参照できる。

【イベント】

各センターが募集するイベント/ボランティアに応募できる。

献血者に占めるラブラッド会員構成

献血者 5,008,741人

令和4年度実績

ラブラッド会員 3,749,897人
(74.9%)

非会員 1,258,844人
(25.1%)

献血推進・予約システム機能の活用

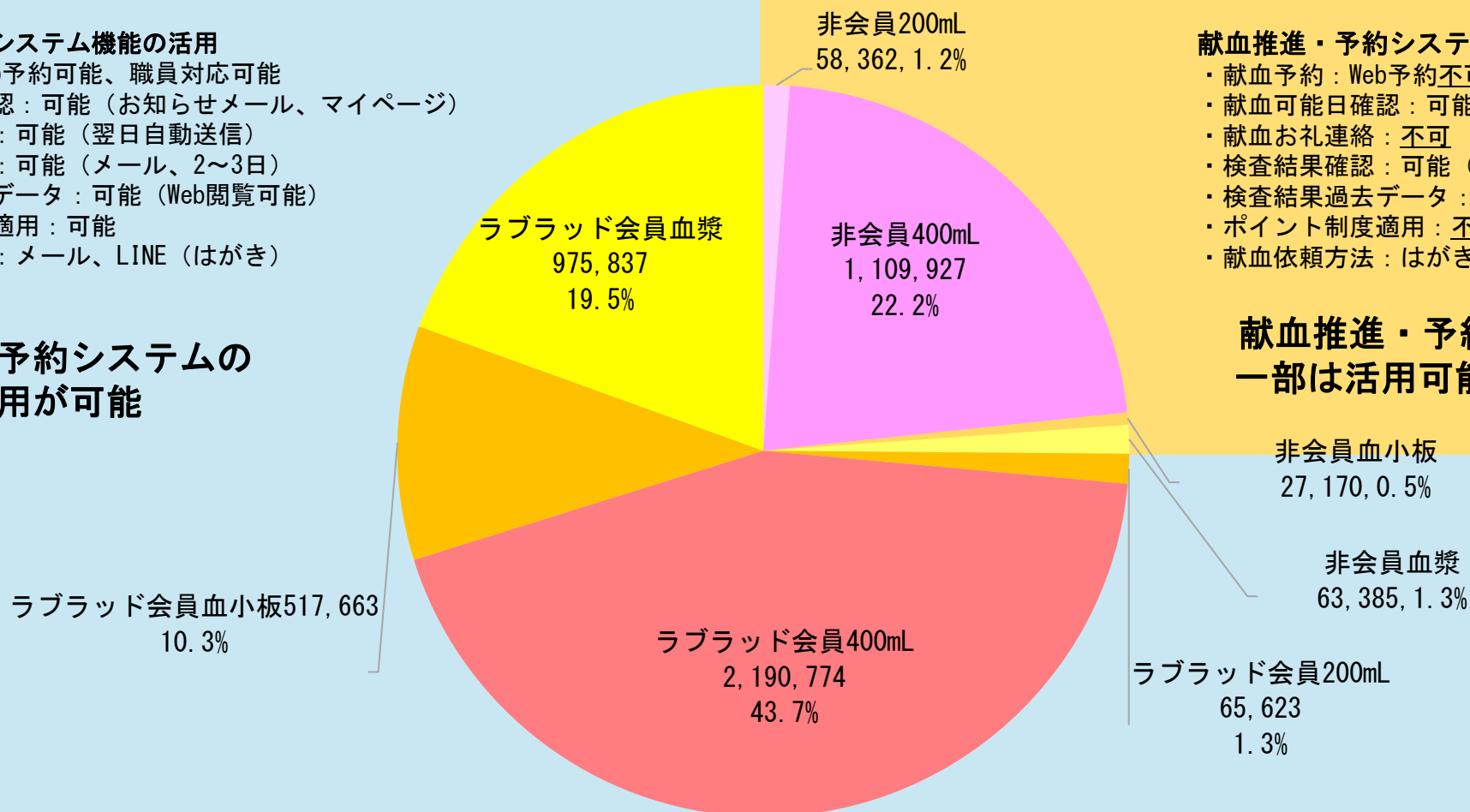
- ・献血予約：Web予約可能、職員対応可能
- ・献血可能日確認：可能（お知らせメール、マイページ）
- ・献血お礼連絡：可能（翌日自動送信）
- ・検査結果確認：可能（メール、2~3日）
- ・検査結果過去データ：可能（Web閲覧可能）
- ・ポイント制度適用：可能
- ・献血依頼方法：メール、LINE（はがき）

献血推進・予約システム機能の活用

- ・献血予約：Web予約不可、職員対応可能
- ・献血可能日確認：可能（献血カード）
- ・献血お礼連絡：不可
- ・検査結果確認：可能（はがき、5~10日）
- ・検査結果過去データ：可能（はがき直近5回）
- ・ポイント制度適用：不可
- ・献血依頼方法：はがき、ポスター、呼びかけ

献血推進・予約システムの積極的な活用が可能

献血推進・予約システムの一部は活用可能



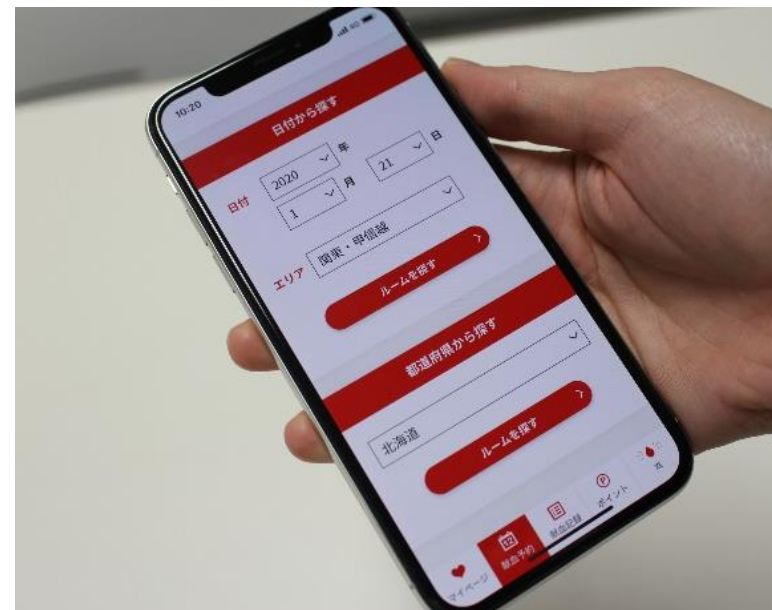
献血Web会員サービス「ラブラッド」を活用した献血及び予約の推進

- ・「ラブラッド」の登録会員の獲得のほか、献血協力の事前予約を推進

⇒必要血液量を計画的かつ安定的に確保

- ・「ラブラッド」で抽出した循環血液量の多い方を中心に、献血協力を依頼

⇒必要血液量を少ない献血者数で効率的に確保



【「ラブラッド」の活用状況】

	ラブラッド会員数	予約率 (血小板成分献血)	予約率 (血漿成分献血)	予約率 (全血献血)
ラブラッド導入時 (平成30年10月)	約155万人	28.9%	21.4%	1.5%
令和3年度	約296万人	79.2%	74.0%	20.9%
令和4年度	約331万人	85.9%	81.9%	29.9%
増減 (R4-R3)	約35万人増	6.7ポイント増	7.9ポイント増	10ポイント増

ラブラッド会員数は増加し、予約率も向上

4 新型コロナウイルス感染症への対応について

(1) 献血会場における感染症対策

- ・ 献血会場等での献血環境の保持及び周知
- ・ 「ラブラッド」を通じた献血予約の推進による
献血会場の混雑緩和
- ・ 献血会場における掲示物

別紙 2-1


新型コロナウイルス感染症対策として
以下に該当する方は
「献血」をご遠慮いただいております。

- ◆ 新型コロナウイルス感染症と診断された、または新型コロナウイルス検査（PCR または抗原検査）で陽性になったことがあり、**症状*1 消失後（無症状の場合は陽性となった検査の検体採取日から）4 週間以内の方**
- ◆ 発熱及び咳・呼吸困難などの急性の呼吸器症状を含む新型コロナウイルス感染症が疑われる**症状*1**や、**味覚・嗅覚の違和感を自覚する方で、症状出現日から2週間以内及び症状消失から3日以内の方**
- ◆ **新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者*2に該当し、最終接触日から2週間以内の方**

※1 発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐など
※2 「濃厚接触者」とは、「患者（確定例）」（無症状感染保有者）を含む、以下同じ。の感染可能期間において当該患者が入館、自覚症状又は自宅療養を開始するまでに接触した者のうち、次の範囲に該当する者である。
※ 『患者（確定例）の感染可能期間』とは、患者（確定例）が検査で新型コロナウイルスを感染させる可能性があると考えられる期間であり、発熱及び咳・呼吸困難などの急性の呼吸器症状を含めた新型コロナウイルス感染症を疑う症状を呈した2日前から退院又は療養・自宅療養の解除の基準を満たすまでの期間とする。
※ 『無症状感染保有者の感染可能期間』とは、無症状感染保有者が検査で新型コロナウイルスを感染させる可能性があると考えられる期間であり、陽性判定に係る検体採取日の2日前から退院又は療養・自宅療養の解除の基準を満たすまでの期間とする。

- 患者（確定例）と同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等を含む）があった者
- 適切な感染防護なしに患者（確定例）を診察、看護若しくは介護していた者
- 患者（確定例）の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者
- 手で触れることの出来る距離（目安として1メートル）で、必要な感染予防策なしで、「患者（確定例）」と15分以上の接触があった者（発熱の発現や接触の状況等個人の状態から患者の感染性を総合的に判断する）。

（国立感染症研究所 「新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査実施要領」（2021年11月29日版）参照）

 **日本赤十字社**
Japanese Red Cross Society

（令和4年11月2日適用）

【献血辞退の条件など】

**献血会場における
新型コロナウイルス
感染対策について**

ご入場時のお願い		
 マスク着用 <small>※マスクを装着する際は鼻と口を完全に覆い、顔と密着させてください。</small>	 体温測定 <small>※体温を測定する際は検温機に手を近づけず、検温機を正確に読んでください。</small>	 手洗い又は手指消毒
混雑・密集回避のためのお願い		
 事前予約 <small>※予約時間通りに到着し、待ち時間を短縮してください。</small>	 少人数でご来場 <small>※来場人数を制限させていただきます。</small>	 十分に休憩した後は速やかな帰宅
職員と会場内の取り組み		
 職員のマスク着用・体温測定・手指消毒の徹底	 換気と消毒清掃の徹底	 手指消毒液の設置

 **日本赤十字社** 人間を救うのは、人間だ。 together for humanity
Japanese Red Cross Society

【献血会場入場時のお願い】

(2) 新型コロナウイルスワクチン接種者への対応

RNAワクチン（mRNAワクチンを含む）は令和3年5月14日、ウイルスベクターワクチンは令和4年4月1日、組換えタンパク質ワクチンは令和4年11月2日から献血受入を可能としていること。

- ・ 組換えタンパク質ワクチン接種後24時間を経過した方
- ・ RNAワクチン（mRNAワクチンを含む）接種後48時間を経過した方
- ・ ウイルスベクターワクチン接種後6週間を経過した方

※なお、1回目、複数回目いずれの場合も上記の接種制限となること。

- ・ その他の種類のワクチンを接種された方は、現時点では献血をご遠慮いただいていること。

日本赤十字社本社ホームページ

一定期間内に予防接種を受けた方

インフルエンザ、日本脳炎、コレラ、A型肝炎、肺炎球菌、百日ぜき、破傷風等の不活化ワクチンおよびトキソイドの接種を受けた方は、接種後24時間の献血をご遠慮いただいています。

B型肝炎ワクチンの接種を受けた方は接種後2週間、抗HBs人免疫グロブリンを単独または併用した方については投与後6か月間、狂犬病ワクチン（動物にかまれた後）を接種された方は接種後1年間の献血をご遠慮いただいています。

おたふくかぜ、風疹、BCG等の弱毒生ワクチンの接種を受けた方は、接種後4週間、天然痘ワクチンの接種後は2か月間、破傷風、蛇毒、ガスエス、ボツリヌスの抗血清の投与を受けた方は投与後3か月の献血をご遠慮いただいています。

新型コロナウイルスのRNAワクチン（mRNAワクチンを含む）を接種された方は、1回目、2回目いずれの場合も、接種後48時間を経過してれば献血にご協力いただくことが可能です。なお、現在承認されているRNAワクチンは、ファイザー社と武田/モデルナ社となります。また、その他の種類のワクチンを接種された方は、現時点では献血をご遠慮いただいています。

【一定期間内に予防接種を受けた方】

献血会場における掲示物


**新型コロナウイルス
ワクチン接種に関するお願い**

接種したワクチンの種類により、
献血をご遠慮いただく期間が異なります。

種類	メーカー	接種後以下の期間は 献血をご遠慮下さい
組換えタンパク質	ノババックス	24 時間以内
RNA	ファイザー	48 時間以内
	モデルナ	
ウイルスベクター	アストラゼネカ J&J (ヤンセンファーマ)	6 週間以内

※国内承認だけでなく、海外で使用されているワクチンを接種された方は、
献血受付時に職員にお申し出ください。

新型コロナウイルスワクチンに関する詳しい情報は下記アドレスをご確認ください。
<https://www.cory.jp/vaccination/faq.html>
（厚生労働省「新型コロナウイルスワクチン Q&A」）

 日本赤十字社
www.jrcs.jp

（令和4年11月2日適用）

【新型コロナウイルスワクチン接種に関するお願い】

(3) 新しい生活様式に適応した献血血液確保体制の確立

コロナ禍等により従来の団体献血の実施ができない企業等の団体に向けて、当該団体での献血協力者の居住地周辺の献血会場に誘導いただくように依頼。
当該団体の協力実績となるような仕組みづくりを進めた。

① コロナ禍等により従来の集団献血の実施 ができない(企業・団体等)



※企業(団体)献血担当者へ団体コードの情報を持った二次元コードを共有

② 企業(団体)献血担当者から在宅勤務者を含めた従業員に対して献血協力の依頼



※メール等により二次元コードを在宅勤務の社員に配信

居住地近隣の
献血会場
(他府県でも可)

④ 従業員による献血協力は団体コードを用いて企業の実績として集計



献血協力をボランティア休暇扱いとするなど、従業員が参加しやすい環境づくりも、企業へ働きかける

③ 従業員が居住地近隣の献血会場で献血協力



献血ルームや献血バスで二次元コードを提示して、献血に協力

5 まとめ

- ・ 令和4年度においては、輸血用血液製剤及び原料血漿を滞りなく安定供給した。
- ・ 献血Web会員サービス「ラブラッド」では、令和4年9月にスマートフォンアプリを導入した。引き続き、献血予約を推進することで献血会場の混雑回避及び献血者の待ち時間を解消する等、安全性並びに利便性を高め、献血にご協力いただける機会の増加を図る。
- ・ アフターコロナにあっても、企業・学域等においてはテレワークやオンライン授業等の導入により、「新しい生活様式」は定着すると思われ、献血血液確保体制・施策の転換が必要である。
- ・ 将来の献血基盤となる若年層については、小学生から大学生への啓発（献血セミナー等）インターネットを活用したオンラインでの実施を取り入れながら、厚生労働省をはじめ、国・行政との連携を密にして積極的な展開を図る。